

(様式3) 社会資本総合整備計画 中間評価書(案)

計画の名称	静岡県における流域下水道による汚水処理の推進									
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)				交付対象		静岡県			
計画の目標	県内人口の30%以上を占める流域下水道計画区域の下水道整備を進めることによって、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図る。									
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 流域下水道による下水道処理人口普及率を74.7%(H21末)から80.7%(H26末)に増加 全体計画処理能力に対する現況処理能力を44.7%(H21末)から52.4%(H26末)に増加 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値	中間目標値	最終目標値	
							(H22当初)	(H23末)	(H26末)	
							74.7%	77.5%	80.7%	
							44.7%	50.4%	52.4%	
①流域下水道全体計画区域内人口のうち下水道が利用可能な人口										
②全体計画処理能力に対する現況処理能力										
全体事業費	合計(A+B+C)	16,793百万円	A	16,793百万円	B		C	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%	

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ										
第2期(H20~H24)					第3期(H25~H29)					
分野名	環境・景観				分野名	活力・交流				
目標名	良好な生活環境の確保				目標名	豊かで活力あるまちづくり・緑と潤いのあるアメニティ空間の創出				
指標名	下水道処理人口普及率	目標値(H24)	61%		指標名	-			目標値(H29)	-

中間評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成または完成見込み △:計画期間終了後に完成見込み(備考欄に完成予定時期を記入) -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等))

交付対象事業

A1 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26				
西遠流域下水道西遠処理区												地域自主							
1-A1-1	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	汚水	増設	管渠整備	馬込幹線2条目工事(シールド工事等)1式ほか(未普及解消)	浜松市						2,839	○		
1-A1-3	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	水処理	増設	水処理施設整備	水処理棟4-1系工事(25,000m3)、4-2系工事(25,000m3)1式ほか(水質保全)	浜松市						7,583	○		
1-A1-5	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	汚泥処理	増設	汚泥処理施設整備	重力濃縮棟増設工事(φ12.5m×4.0m 1槽)1式ほか(資源循環)	浜松市						317	○		
狩野川流域下水道東部処理区																			
1-A1-9	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	水処理	増設	水処理施設整備	水処理棟2-2系工事(13,500m3)1式ほか(水質保全)	田方郡函南町ほか						700	○		
狩野川流域下水道西部処理区																			
1-A1-14	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	水処理	増設	水処理施設整備	水処理棟2-2系工事(27,000m3)1式ほか(水質保全)	沼津市ほか						3,554	○		
1-A1-31	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	汚水	増設	管渠整備	放流管渠工事(シールド工事等)1式ほか(未普及解消)	沼津市ほか						80	○		
天竜川左岸流域下水道磐南処理区												地域自主							
1-A1-18	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	水理場	増設	水処理施設整備	水処理棟3-2系工事(11,000m3)1式ほか(水質保全)	磐田市						1,270	○		
1-A1-20	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	汚泥処理	増設	汚泥処理施設整備	汚泥脱水機設備増設工事1式ほか(資源循環)	磐田市						250	○		
調査・検討												地域自主							
1-A1-28	下水道	一般	静岡県	直接	静岡県	-	計画	調査・検討	効率的な下水道計画検討等	静岡市ほか						200	○		
合計																	16,793		

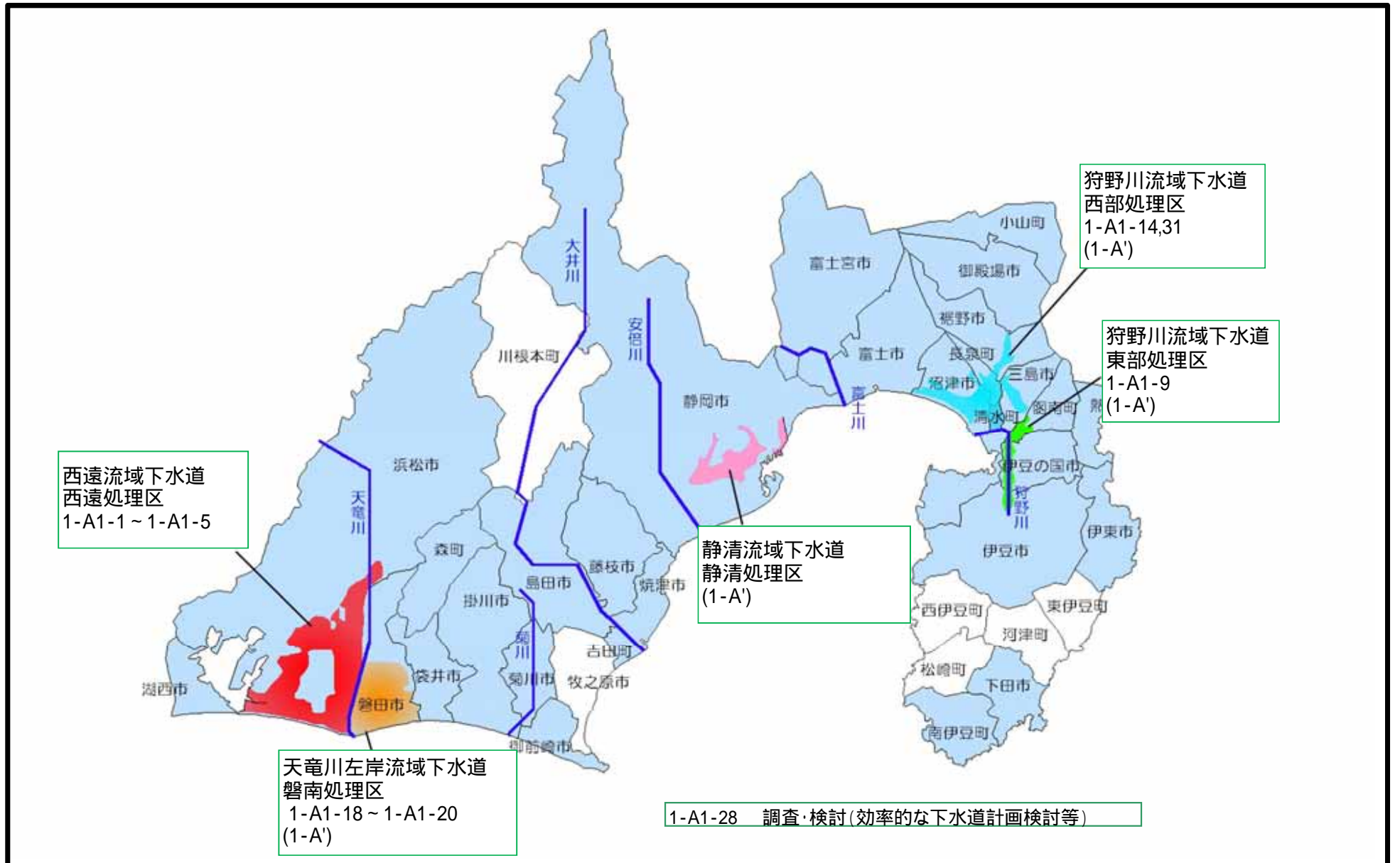
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26					
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		

C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26					
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		終末処理場に接続する管渠の整備及び終末処理場内の施設整備により、未普及地区の解消が図られ、かつこれに伴う下水処理量の処理能力の確保ができ普及率及び整備率が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① (流域下水道全体計画区域内人口のうち下水道が利用可能な人口)	中間目標値	77.50%	目標値と実績値に差が出た要因	
		中間実績値	77.50%		
	指標② (全体計画処理能力に対する現況処理能力)	中間目標値	50.40%	目標値と実績値に差が出た要因	
		中間実績値	50.40%		
	指標③ ()	中間目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		中間実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		-			
3. 特記事項 (今後の方針等)					
流域下水道全体計画区域内での下水道未整備箇所が存在することから、引き続き整備を実施し最終目標値である指標①については80.7%、指標②については52.4%を達成できるよう進めていく。					

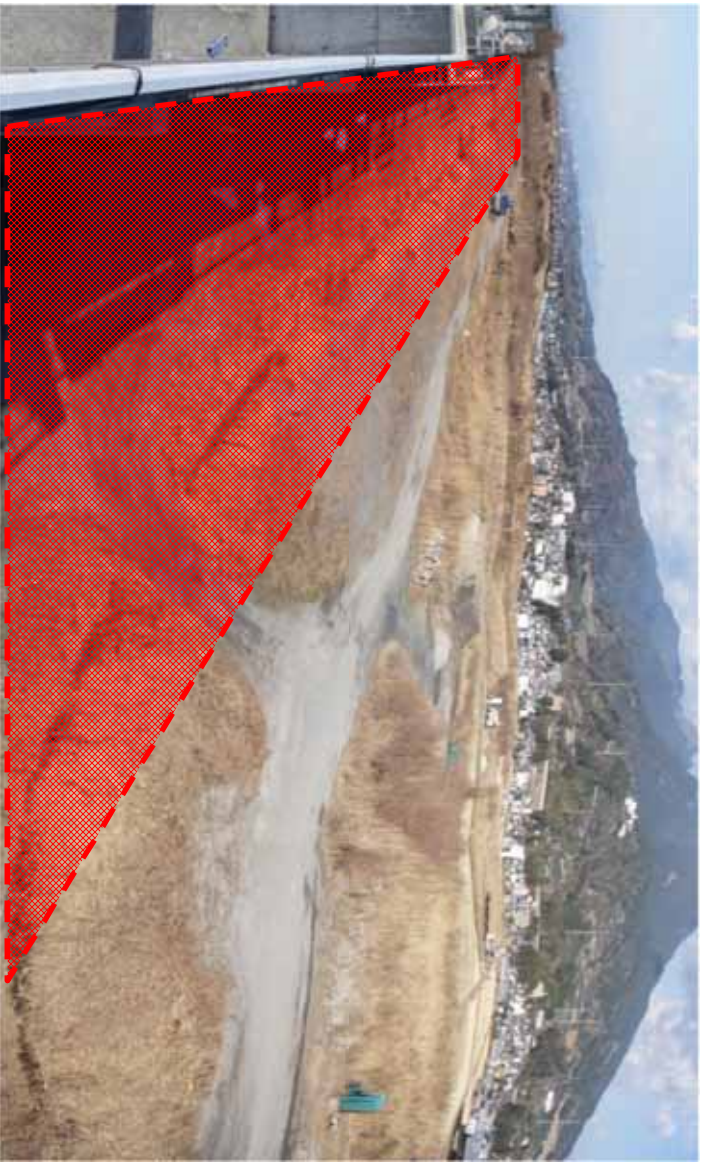
社会資本総合整備計画 中間評価書（案）（参考図面）

計画の名称	静岡県における流域下水道による汚水処理の推進		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度（5年間）	交付対象	静岡県



効果の発現状況

- ・整備計画名…静岡県における流域下水道による汚水処理の推進
下水量の増加に対応するため、下水処理施設の一部分である水処理棟（下水を水と汚泥に分解する施設）の増設工事を実施している。



狩野川西部浄化センター 水処理棟増設工事 着前(赤色部分 増設)



狩野川西部浄化センター 水処理棟増設工事 竣工(赤色部分 増設)